

## ダムサイト群及びK 1 群の目標頭数の変更について

## 1. ダムサイト群の目標頭数を変更する理由（17 頭 → 20 頭）

ダムサイト群は、平成 19 年にダムサイト分裂群と分裂して以降、10 頭強から 20 頭程度で推移してきた群れである。令和 4 年度までは、群れの現状の頭数を維持することを目標として、目標頭数を定めない形で対応してきた。令和 5 年度より表記されるようになった現在の目標頭数 17 頭も、あくまで現状維持を目指す上で、便宜上表記された数字に過ぎない。

令和 6 年度の神奈川県ニホンザル管理事業実施計画を定めるに当たり、①ダムサイト分裂群とダムサイト群が合流し、頭数が 20 頭を超えたこと、②ニホンザルの群れは、20 頭程度のサイズを維持しないと、小グループに分かれる可能性があること（20 頭以下にした場合、西湘地域個体群の S 群などのように小グループになり、管理しづらくなる恐れがあること）といった理由から、ダムサイト群の目標頭数を 20 頭に改めて設定したい。

## 2. K 1 群の目標頭数を変更する理由（60 頭 → 50 頭）

K 1 群は、令和 4 年 9 月の生息数調査時には 64 頭であったのに対し、令和 5 年 9 月の生息数調査時では 50 頭まで減少している。これは主に、山梨県上野原市が積極的な捕獲を実施したことが原因である。

このような状況では、K 1 群の上野原市からの侵入を防ぐためにも、追い上げ・追い払いに加え、わなや銃器での捕獲による圧をかけていくことが重要と考える。

一方で、K 1 群の主な生息域は、山梨県上野原市であり、神奈川県への出没は限定的である。また、大型わなを使用した大規模な捕獲は、ニホンザルを誘引し、かえって被害を拡大する恐れがある。極端な目標頭数の縮小には、慎重にならざるを得ない。

そこで、目標頭数を 60 頭から、令和 5 年 9 月時点での頭数である 50 頭に変更したい。